様式１号（第３条関係）

市　営　住　宅　入　居　申　込　書

令和　　年　　月　　日

始良市長　米丸　麻希子　殿

（フリガナ）

申込者氏名　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿㊞

市営住宅に入居したいので始良市営住宅条例施行規則第３条の規定により、次のとおり申込みをいたします。この申請書にいつわりの記載があるときは、失格とされても異議ありません。

現住所	都道府県　市町村　番地（方がき）	希望住宅 団地 （　棟　号）

A　申込者及びその家族（入居許可後実際入居する者）の状況

続柄	氏　名	生年月日	年齢	勤務先又は学校名称	勤務先等所在地	備考（障害等級等）	連絡先電話
本人		・・					自　宅
		・・					
		・・					勤務先
		・・					
		・・					その他
		・・					

B　遠隔地扶養親族（現在申込者と同居し、又は別居している者のうち、入居希望はしないが扶養している者）の状況

続柄	氏　名	生年月日	年齢	現　住　所	備考（障害等級等）	連絡先電話
		・・				
		・・				

C　申込者の現在の住居の状況（以下の該当のものを○で囲み、（　）欄には相当事項を正確に記入してください。）

1　住宅の種類	普通住宅、アパート、借家、公団住宅、社宅、寮、公社、公営住宅、その他（　　）
2　住宅所有の形態	自己所有、親族所有、共同所有、他人所有、その他（　　）
3　住宅の現況	室数（　　室）、畳数（　　畳）
4　家賃等	月額（　　円）

D　住宅困窮理由（あなたが住宅に困っている理由を次の中から選んでください。２つ以上○をした場合、最も大きな理由に◎をしてください。）

1　住宅以外の建物に住んでいる。 2　保安上危険又は衛生上有害な状態にある住宅に居住している。 3　他の世帯と同居して著しく生活の不便を受けている。 4　住宅がないため親族と同居することができない。 5　住宅の規模、設備又は間取りと世帯構成との関係から、衛生上又は風教上不適当な居住状態にある。 6　正当な事由による立ち退きの要求を受けている。 （理由　　：時期　令和　　年　　月　　日までに退去） 7　勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている。（通勤時間：片道　　時間　　分） 8　収入に比して著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている。 9　その他（　　） 例：（1）建物がいたんでいる。　（2）便所、浴室、台所などの設備が不十分。 （3）日照、通風等の衛生条件が悪い。　（4）住宅が狭い。 （5）プライバシーが守れない。　（6）騒音、振動、悪臭などで困っている。 （7）火災、水害、がけ崩れなどの災害の危険がある。　（8）通勤、通学に不便。 （9）転勤により住宅を必要としている。　(10)結婚するため住宅を必要としている。	
上記のほか、特に住宅に困っている、又は住宅を必要としている具体的な理由	